

いじめの未然防止につなげる取組

減らしたいストレス(ストレッサー)

ストレス要因を減らす居場所づくり

★友人、家族、勉強、教師等に関するいやな出来事

- ・友だちにいやなことをされた。
- ・友だちに話を聞いてもらえなかった。
- ・勉強で分からないところがあった。
- ・頑張ったのに周りの人に認めてもらえなかった。
- ・親や教師に、言いたいことを聞いてもらえず、決めつけられた。

等

★保護者、教師、その他の指導者等の過度の競争的価値観

- ・間違いや失敗が許されない環境
- ・過程より結果が求められる環境
- ・常によい結果が求められる環境
- ・一律的な価値観で、他者と比べられる環境

等

育みたい意識や感情

自尊感情や規範意識を高める絆づくり

★自尊感情

- ・自分は周りの人に大切にされている。
- ・自分は目標に向かって、最後まで頑張ることができる。
- ・自分は周りの人に理解されているし、自分も周りの人を理解している。
- ・自分は〇〇に認められている。
- ・自分は自分のことが好きだ。
- ・自分は〇〇に役立っている。
- ・自分は〇〇に必要とされている。

等

★規範意識

- ・自ら進んで決まりを守ろう。
- ・生活をよりよくしよう。
- ・人として、〇〇はしてはならない。
- ・世の中のルールやマナーを大切にしよう。
- ・時と場、状況に応じて、適切に判断し、行動しよう。

等

地域の方にご協力いただきたい事項及びその効果

★ 取組をさらに充実するとともに、より多くの地域で広げていきたい事項

○放課後の居場所づくり

- ・地域の方に、放課後子ども教室や、放課後児童クラブに参画していただく。

→子どもたちが、様々な体験や学習ができる環境の中で、地域の方と良好な関係性を築くことができ、安心して過ごせるようになる。

○学習支援

- ・地域の方に学習支援員等として、授業の補助や放課後等の宿題や予習、復習の支援をしていただく。

→できなかった学習課題が理解できるようになり、子どもたちが自信をもてるようになる。

○部活動支援

- ・地域の経験者等に、部活動の指導や助言、支援等をしていただく。

→子どもたちの技能や意欲が向上したり、努力が継続したりするようになる。

○環境整備

- ・愛校作業等で、子どもたちと一緒に清掃活動を行っていただいたり、定期的な花壇の整備等をしていただく。

→子どもたちに地域の方への感謝の気持ちや、きれいになった学校を大切に使う気持ちが育つ。

○登下校安全指導

- ・地域の方が登下校時に通学路に立ち、子どもたちに声かけをするとともに、安全が図られるように見守っていただく。

→子どもたちと地域の方の人間関係が広がるとともに、子どもたちが見守られているという安心感を得られる。

○交流活動や体験活動

- ・地域の方がその経験や知識等を生かし、総合的な学習の時間等で「ゲストティーチャー」を務める。
- ・地域の方が子どもとともに生活体験や社会体験、自然体験等を行う。
- ・異学年の子どもたちを含め、様々な地域の人々に関わってもらい、一緒に活動する。

→子どもたちが地域の方と一緒に、各種の体験活動を行うことで、より実感を伴った肯定的な感覚や意識が高まる。

→地域の方や異学年との交流を通じて、子どもたちに多様な価値観や社会性が育つ。

★ 今後強化していきたい事項

○支援が必要な子どもの問題についての情報の共有

- ・支援が必要な子どもの問題について、学校と地域の方が情報を共有し、対応を確認する。

→情報共有や対応について確認することで、上記の取組がさらに充実し、子どもたちの居場所づくりや、絆づくりの取組が進められる。

※いじめの未然防止だけでなく、早期発見・早期対応にもつながる。